

外科・消化器外科・乳腺外科 研究業績 (2017年1月～2017年12月)

【国内発表】(学会・学術集会)

業績ID	種別	演題区分	演者	所属施設	筆頭演者	演題名	学会_講演会名	発表年月日	開催都市
2018	02:学会_口頭(一般演題)	一般演題 絞扼性小腸腸閉塞	桑野 紘治, 旗手 和彦, 藤野 史織, 小野 元嗣, 大越 悠史, 細田 篤志, 飯塚 美香, 坂本 友見子, 二渡 信江, 石井 健一郎, 金澤 秀紀, 井上 準人, 金田 悟郎	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	桑野 紘治	絞扼性イレウスにおける腸管壊死予測因子の検討	第53回日本腹部救急医学会総会	2017/3/2	横浜市
2019	02:学会_口頭(一般演題)	一般演題	藤野 史織 1, 坂本 友見子 1, 桑野 紘治 1, 小野 元嗣 1, 大越 悠史 1, 細田 篤志 1, 飯塚 美香 1, 旗手 和彦 1, 二渡 信江 1, 井上 準人 1, 石井 健一郎 1, 金澤 秀紀 1, 金田 悟郎 1, 齋藤 生朗 2, 堀田 綾子 2	1 独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科, 2 独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 病理医診断科	藤野 史織	急性穿孔性虫垂炎の切除検体より日本住血吸虫卵が検出された1例	第20回 Kanagawa Surgical Oncology Association	2017/3/4	東京
2381	02:学会_口頭(一般演題)	支部推薦演題 2	坂本 友見子, 石井 健一郎, 桑野 紘治, 藤野 史織, 大越 悠史, 細田 篤志, 二渡 信江, 旗手 和彦, 金澤 秀紀, 金田 悟郎	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	坂本 友見子	小児期鼠径ヘルニア手術後の成人再発症例の検討	第15回 日本ヘルニア学会学術集会	2017/6/2	東京
2394	03:学会_ポスター	GP-2-62-09 症例報告 乳腺炎症性疾患	藤野 史織 1, 菊池 真理子 2, 田中 蓉子 2, 信太 昭子 2, 小坂 愉賢 2, 飯塚 美香 1, 仙石 紀彦 2, 渡邊 昌彦 2	1 独立行政法人 国立病院機構 相模原病院, 2 北里大学 医学部 外科	藤野 史織	肉芽腫性乳腺炎に全身関節痛と結節性紅斑を合併しステロイドが著効した1例	第25回日本乳癌学会学術総会	2017/7/14	福岡市
2395	03:学会_ポスター	GP-3-84-04 症例報告 原発乳癌	飯塚 美香 1, 藤野 史織 1, 二渡 信江 1, 井上 準人 2, 堀田 綾子 3, 齋藤 生朗 3, 菊池 真理子 4, 小坂 愉賢 4,	1 独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科, 2 独立行政法人	飯塚 美香	乳頭に限局した浸潤性乳管癌の1例	第25回日本乳癌学会学術総会	2017/7/15	福岡市

業績ID	種別	演題区分	演者	所属施設	筆頭演者	演題名	学会_講演会名	発表年月日	開催都市
			仙石 紀彦 4, 渡邊 昌彦 4	国立病院機構 相模原病院 呼吸器外科,3 独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 病理部,4 北里大学病院 乳腺・内分泌外科					
2396	02:学会_口頭(一般演題)	RS3-133-11-2 要望演題 7 ⑤ 大腸癌イレウスに対する治療戦略 5	旗手 和彦, 金澤 秀紀, 藤野 史織, 桑野 紘治, 大越 悠史, 細田 篤志, 坂本 友見子, 二渡 信江, 石井 健一郎, 金田 悟郎	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	旗手 和彦	閉塞性大腸癌に対する大腸ステント留置後の腹腔鏡下大腸切除術の有効性	第 72 回日本消化器外科学会総会	2017/7/22	金沢市
2397	02:学会_口頭(一般演題)	症例検討 2	横井 圭悟, 旗手 和彦, 桑野 紘治, 大越 悠史, 櫻谷 美貴子, 飯塚 美香, 坂本 友見子, 二渡 信江, 松島 圭吾, 石井 健一郎, 井上 準人, 金澤 秀紀, 金田 悟郎	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	横井 圭悟	多発腹膜転移を有する Pseudo Meigs syndrome の 1 例	第 45 回神奈川大腸肛門疾患懇話会	2017/5/16	横浜市
2589	03:学会_ポスター	P23-5 デジタルポスター23 大腸 手術 1	旗手 和彦, 金澤 秀紀, 桑野 紘治, 大越 悠史, 横井 圭悟, 飯塚 美香, 坂本 友見子, 二渡 信江, 石井 健一郎, 金田 悟郎	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	旗手 和彦	閉塞性大腸癌に対するステント療法後の手術成績	第 55 回日本癌治療学会学術集会	2017/10/20	横浜市
2590	03:学会_ポスター	P175-2 デジタルポスター175 胃 バイオマーカー1	二渡 信江 1, 福山 隆 2, 信太 昭子 3, 高橋 禎人 4, 西 八嗣 4, 小林 憲忠 2, 山崎 等 5, 渡邊 昌彦 3	1 独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科,2 北里大学 北里研究所メディカルセンタ	二渡 信江	胃癌における癌精巢抗原の発現と臨床病理学的検討について	第 55 回日本癌治療学会学術集会	2017/10/22	横浜市

業績ID	種別	演題区分	演者	所属施設	筆頭演者	演題名	学会_講演会名	発表年月日	開催都市
				一病院 バイオ,3 北里大学 医学部 外科,4 北里大学 北里研究所メディカルセンター 一病院 外科,5 北里大学 北里研究所メディカルセンター 病院 病理学					
2591	02:学会_口頭(一般演題)	O54-3 一般演題 口演 O54	旗手 和彦,金澤 秀紀,桑野 紘治,大越 悠史,横井 圭悟,金田 悟郎	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	旗手 和彦	閉塞性大腸癌に対するステント治療の成績	第 72 回日本大腸肛門病学会 学術集会	2017/11/11	福岡市
2592	03:学会_ポスター	P58-1 一般演題 ポスター P58	横井 圭悟, 旗手 和彦, 桑野 紘治, 大越 悠史, 櫻谷 美貴子, 飯塚 美香, 坂本 友見子, 二渡 信江, 石井 健一郎, 金澤 秀紀, 金田 悟郎	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	横井 圭悟	S 状結腸癌術後に偶発的に診断された形質細胞腫の 1 例	第 72 回日本大腸肛門病学会 学術集会	2017/11/11	福岡市
2594	02:学会_口頭(一般演題)	O-62-5 口演 62 消化器、肝・胆・膵疾患 4	大越 悠史 1, 旗手 和彦 1, 松島 圭吾 1, 桑野 紘治 1, 横井 圭悟 1, 櫻谷 美貴子 1, 飯塚 美香 1, 坂本 友見子 1, 二渡 信江 1, 石井 健一郎 1, 金澤 秀紀 1, 井上 準人 1, 金田 悟郎 1, 堀田 綾子 2, 齋藤 生朗 2	1 独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科,2 独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 病理診断科	大越 悠史	大腸ステント留置後腹腔鏡下に切除した横行結腸癌、胃壁浸潤の 1 例	第 71 回国立病院総合医学会	2017/11/11	高松市
2596	01:学会_口頭(シンポジウム等)	WS08-5 ワークショップ 8 新規手術の導入と保険診療	金田 悟郎, 松島 圭吾, 桑野 紘治, 大越 悠史, 横井 圭悟, 櫻谷 美貴子, 飯塚 美香, 坂本	独立行政法人 国立病院機構 相	金田 悟郎	新規手術導入における問題点と展望	第 79 回日本臨床外科学会総会	2017/11/23	東京

業績ID	種別	演題区分	演者	所属施設	筆頭演者	演題名	学会_講演会名	発表年月日	開催都市
			友見子, 二渡 信江, 旗手 和彦, 石井 健一郎, 井上 準人, 金澤 秀紀	模原病院 外科					
2598	03:学会_ポスター	EP073 胆嚢・総胆管 5	坂本 友見子, 石井 健一郎, 桑野 紘治, 横井 圭悟, 櫻谷 美貴子, 二渡 信江, 旗手 和彦, 金澤 秀紀, 金田 悟郎	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	坂本 友見子	妊娠 15 週で腹腔鏡下胆嚢摘出術を施行した急性胆嚢炎の経験	第 30 回日本内視鏡外科学会総会	2017/12/8	京都市
2599	03:学会_ポスター	EP154-04 ePoster154 大腸悪性 32	横井 圭悟, 旗手 和彦, 桑野 紘治, 櫻谷 美貴子, 坂本 友見子, 二渡 信江, 石井 健一郎, 金澤 秀紀	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	横井 圭悟	閉塞性大腸癌に対して大腸ステント留置後に術前内視鏡によって重複癌を診断しえた 1 例	第 30 回日本内視鏡外科学会総会	2017/12/9	京都市
2600	03:学会_ポスター	EP154-05 ePoster154 大腸悪性 32	旗手 和彦, 金澤 秀紀, 桑野 紘治, 櫻谷 美貴子, 横井 圭悟, 坂本 友見子, 二渡 信江, 石井 健一郎, 金田 悟郎	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	旗手 和彦	術前に診断しえた大腸ステント留置後の閉塞性大腸炎の一例	第 30 回日本内視鏡外科学会総会	2017/12/9	京都市

【国内発表】(研究会・講演会・セミナー他)

業績ID	種別	演題区分	演者	所属施設	筆頭演者	演題名	学会_講演会名	発表年月日	開催都市
2016	04:学術講演他	基調講演	旗手 和彦	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	旗手 和彦	進行再発大腸癌に対する SOX 療法の使用経験	Colorectal Cancer Chemotherapy Conference	2017/2/1	相模原市
2017	04:学術講演他	一般演題	桑野 紘治, 二渡 信江, 藤野 史織, 小野 元嗣, 大越 悠史, 細田 篤志, 飯塚 美香, 坂本 友見子, 旗手 和彦, 石井 健一郎, 金澤 秀紀, 井上 準人, 金田 悟郎	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	桑野 紘治	腹腔鏡補助下にイレウス解除術を行った胆石イレウス症例	第 75 回東京地区国立病院外科研究会	2017/2/18	東京
2020	04:学術講演他	一般演題	大越 悠史 1, 金澤 秀紀 1, 桑野 紘治 1, 近藤 泰人 1, 中込 圭子 1, 細田 篤志 1, 細谷	1 独立行政法人 国立病院機構 相模原病院	大越 悠史	両側卵巣転移により pseudo Meigs 症候群を発症した S 状結腸癌の 1 例	第 72 回東京地区国立病院外科研究会	2015/9/19	東京

業績ID	種別	演題区分	演者	所属施設	筆頭演者	演題名	学会_講演会名	発表年月日	開催都市
			智 1, 飯塚 美香 1, 坂本 友見子 1, 二渡 信江 1, 石井 健一郎 1, 井上 準人 1, 金田 悟郎 1, 堀田 綾子 2, 齋藤 生朗 2	外科,2 独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 病理診断科					
2382	04:学術講演他	ディスカッション	旗手 和彦	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	旗手 和彦	ディスカッション	大腸癌化学療法セミナーin 相模原	2017/7/4	町田市
2586	04:学術講演他	Ⅱ.一般演題 生涯忘れられないこの一例	松島 圭吾, 坂本 友見子, 桑野 紘治, 大越 悠史, 横井 圭悟, 櫻谷 美貴子, 飯塚 美香, 二渡 信江, 旗手 和彦, 石井 健一郎, 井上 準人, 金澤 秀紀, 金田 悟郎	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	松島 圭吾	血液浄化療法を必要とした敗血症に至った急性虫垂炎術後の一例	第6回相模救急外科集談会	2017/9/1	相模原市
2587	04:学術講演他	一般演題	大越 悠史,二渡 信江	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	大越 悠史	腹腔鏡下に切除した胃癌、小腸GISTの重複例	第76回東京地区国立病院外科学研究会	2017/9/16	東京
2588	04:学術講演他	一般演題	旗手 和彦, 金澤 秀紀, 横井 圭悟, 大越 悠史, 桑野 紘治, 金田 悟郎	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	旗手 和彦	大腸ステントの口側大腸に閉塞性腸炎をきたした2症例の検討	第6回大腸ステント安全手技研究会	2017/10/13	福岡市
2597	04:学術講演他	症例提示	横井 圭悟, 旗手 和彦, 金澤 秀紀	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	横井 圭悟	VEGF 阻害薬使用時における蛋白尿のマネージメント	大腸癌化学療法座談会	2017/11/29	町田市
2601	04:学術講演他	W-2 ビデオワークショップ 『私の mesh 留置』	坂本 友見子	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	坂本 友見子	TAPP 術後の再発症例(I型を中心に)の経験	第9回神奈川ヘルニア研究会	2017/12/16	横浜市

業績ID	種別	演題区分	演者	所属施設	筆頭演者	演題名	学会_講演会名	発表年月日	開催都市
2602	04:学術講演他	一般演題 セッション5	櫻谷 美貴子, 旗手 和彦, 石井 健一郎, 金澤 秀紀, 金田 悟郎	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	櫻谷 美貴子	巨大骨盤膿瘍を形成した穿孔性虫垂炎に対して laparoscopic Interval appendectomy(lapIA)を施行しえた一例	第 150 回神奈川臨床外科医学会集談会	2017/12/16	横浜市
2603	04:学術講演他	講師	二渡 信江	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	二渡 信江	ドライボックストレーニング・縫合・結紮・鼠径ヘルニアモデル・吻合、ステーブル/Animal Lab・Lap Cholecystectomy・LADG・LAC・Lap Hernia	平成 29 年度良質な医師を育てる研究(腹腔鏡セミナー第 1 回)(第 33 回 国立病院機構内視鏡手術セミナー)	2017/9/1	川崎市
2604	04:学術講演他	講師	金田 悟郎	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	金田 悟郎	開会挨拶/ドライボックストレーニング・縫合・結紮・鼠径ヘルニアモデル・吻合、ステーブル/Animal Lab・Lap Cholecystectomy・LADG・LAC・Lap Hernia	平成 29 年度良質な医師を育てる研修(腹腔鏡セミナー第 2 回)(第 34 回 国立病院機構内視鏡手術セミナー)	2017/12/1	川崎市
2607	04:学術講演他	講師	金田 悟郎	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	金田 悟郎	開会挨拶/ドライボックストレーニング・縫合・結紮・鼠径ヘルニアモデル・吻合、ステーブル/Animal Lab・Lap Cholecystectomy・LADG・LAC・Lap Hernia	平成 29 年度良質な医師を育てる研修(腹腔鏡セミナー第 1 回)(第 33 回 国立病院機構内視鏡手術セミナー)	2017/9/1	川崎市
2608	04:学術講演他	講師	金澤 秀紀	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	金澤 秀紀	ドライボックストレーニング・縫合・結紮・鼠径ヘルニアモデル・吻合、ステーブル/Animal Lab・Lap Cholecystectomy・LADG・LAC・Lap Hernia	平成 29 年度良質な医師を育てる研修(腹腔鏡セミナー第 1 回)(第 33 回 国立病院機構内視鏡手術セミナー)	2017/9/1	川崎市
2609	04:学術講演他	講師	金澤 秀紀	独立行政法人 国立病	金澤 秀紀	ドライボックストレーニング・縫合・結紮・鼠径ヘルニアモデル・	平成 29 年度良質な医師を育て	2017/12/1	川崎市

業績ID	種別	演題区分	演者	所属施設	筆頭演者	演題名	学会_講演会名	発表年月日	開催都市
				院機構 相模原病院 外科		吻合、ステープル/Animal Lab・Lap Cholecystectomy・LADG・LAC・Lap Hernia	る研修(腹腔鏡セミナー第2回)(第34回 国立病院機構内視鏡手術セミナー)		
2610	04:学術講演他	講師	二渡 信江	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	二渡 信江	ドライボックストレーニング・縫合、結紮・鼠径ヘルニアモデル・吻合、ステープル/Animal Lab・Lap Cholecystectomy・LADG・LAC・Lap Hernia	平成29年度良質な医師を育てる研修(腹腔鏡セミナー第2回)(第34回 国立病院機構内視鏡手術セミナー)	2017/12/1	川崎市
2611	04:学術講演他	講師	旗手 和彦	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	旗手 和彦	ドライボックストレーニング・縫合、結紮・鼠径ヘルニアモデル・吻合、ステープル/Animal Lab・Lap Cholecystectomy・LADG・LAC・Lap Hernia	平成29年度良質な医師を育てる研修(腹腔鏡セミナー第2回)(第34回 国立病院機構内視鏡手術セミナー)	2017/12/1	川崎市

【座長世話人】(座長)

業績ID	会議区分	演題区分	区分_座長_世話人	氏名	所属施設	演者名	演題名	講演会_会議名	開催年月日	開催都市
363	02:国内学会	Needleと単孔の調和2 虫垂	座長	金田 悟郎	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	調和 2-1.大石 達郎,調和 2-2.川上 義行,調和 2-3.大竹 紗弥香,調和 2-4.小泉 範明,調和 2-5.滝田 純子	調和 2-1.TANKO+Puncture を基本とした腹腔鏡下虫垂切除の定型化,調和 2-2.当院での虫垂粘液腫瘍に対する細径鉗子併用腹腔鏡下虫垂切除に関する検討,調和 2-3.小児単孔式腹腔鏡下虫垂切除における POP,調和 2-4.左手に細径鉗子を使用して行う経膈的腹腔鏡補助下虫垂切除術,調和 2-5.虫垂炎治療における Plus one puncture TANKO 法 (POP-TANKO 法)の有用性	第 16 回 Needlescopic Surgery Meeting	2017/1/28	那覇市
364	04:研究会等	アンケート報告	座長	金澤 秀紀	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	内藤 正規		Colorectal Cancer Chemotherapy Conference	2017/2/1	相模原市
422	04:研究会等	ディスカッション	座長	金澤 秀紀 1,佐藤 武郎 2	1 独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科,2 北里大学医学部 外科学	旗手 和彦,山梨 高広,細谷 智,藤平 大介,三島 孝仁,柳田 直毅		大腸癌化学療法セミナー in 相模原	2017/7/4	町田市

業績ID	会議区分	演題区分	区分_座長_世話人	氏名	所属施設	演者名	演題名	講演会_会議名	開催年月日	開催都市
21	04:研究会等	基調講演	座長	金澤 秀紀	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	北川 和男	大腸癌術後補助化学療法の最新 TOPICS	Colorectal Cancer Seminar	2017/7/12	相模原市
474	04:研究会等	Ⅱ.一般演題	座長	石井 健一郎	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	①黒山 信一,②松島 圭吾	テーマ:一生忘れられないこの一例①忘れえぬ直腸穿孔の一例,②血液浄化療法を必要とした敗血症に至った急性虫垂炎術後の一例	第 6 回相模救急外科集談会	2017/9/1	相模原市
475	04:研究会等	Ⅲ.特別講演	座長	金澤 秀紀	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	瀧川 正和	救急疾患の画像診断とIVR	第 6 回相模救急外科集談会	2017/9/1	相模原市
476	02:国内学会	要望演題口演 3 クリニカルパスと地域連携パスの進展	座長	金田 悟郎 1,弓場 健義 2	1 独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科,2 健保連 大阪中央病院	RO03-01 柴田 佳久,RO03-02 浅海 信也,RO03-03 稲葉 一樹,RO03-04 脊山 泰治,RO03-05 吉野 茂文	RO03-01 当院で稼働している結腸手術クリニカルパスの適正についての評価検討,RO03-02 胃がん地域連携パスの電子化の現状と問題点,RO03-03 当院での胃がん地域連携パスの取り組み,RO03-04 肝癌術後患者における医療連携手帳の導入と実績,RO03-05 当院におけるがん	第 79 回日本臨床外科学会総会	2017/11/23	東京

業績ID	会議区分	演題区分	区分_座長_世話人	氏名	所属施設	演者名	演題名	講演会_会議名	開催年月日	開催都市
							地域連携クリティカルパスの運用状況と今後の課題			
479	02:国内学会	ePoster27 ヘルニア5	座長	石井 健一郎	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	EP027-01 永嶺 彩菜,EP027-02 児玉 泰一,EP027-03 松本 克孝,EP027-04 富永 敏治,EP027-05 平井 公也,EP027-06 石田 諒,EP027-07 竹内 弘久	EP027-01 TAPP 法導入後の短期成績について,EP027-02 当科における腹腔鏡下ヘルニア修復術(TAPP)導入後の短期成績,EP027-03 当院における腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術の治療経験について,EP027-04 鼠径部ヘルニアに対する腹腔鏡下修復術(TAPP)の治療成績,EP027-05 当院における腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術(TAPP)の短期成績について,EP027-06 当院における腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術の導入と短期成績,EP027-07 両側鼠径ヘルニアに対する単孔式TEPの検討	第30回日本内視鏡外科学会総会	2017/12/7	京都市

業績ID	会議区分	演題区分	区分_座長_世話人	氏名	所属施設	演者名	演題名	講演会_会議名	開催年月日	開催都市
477	02:国内学会	ワークショップ 2 鼠径ヘルニア再発症例をふりかえって	座長	金田悟郎 1,徳村弘実 2	1 独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科,2 東北労災病院 外科	ヘル WS2-1 亀井 文,ヘル WS2-2 長久 吉雄,ヘル WS2-3 田崎 達也,ヘル WS2-4 佐藤 正範,ヘル WS2-5 大島 一夫,ヘル WS2-6 鶴間 哲弘,ヘル WS2-7 嵩原 裕夫	ヘル WS2-1 滑脱型鼠径ヘルニアに対する TAPP 術後再発の原因と対策,ヘル WS2-2 TAPP 再発症例から学んだメッシュ固定の工夫(STAR),ヘル WS2-3 TAPP 法後再圧症例から考える再発を防ぐために必要なこと,ヘル WS2-4 TAPP 法再発症例における再発形態とその原因のビデオ・レビューによる検討,ヘル WS2-5 児腹腔鏡下鼠径ヘルニア根治術後の再発形態に関する多施設間検討,ヘル WS2-6 TAPP 再発症例の検討:再発原因と対策、再発手術について,ヘル WS2-7 成人の外鼠径ヘルニアに対する LPEC 方法の再発例にみられた共通点	第 30 回日本内視鏡外科学会総会	2017/12/9	京都市
480	04:研究会等	シンポジウム『我々の腹腔鏡下手技』	座長	金田 悟郎	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	S-1 若林 正和,S-2 筋師 健,S-3 岡本 光折子	S-1 当院における腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術(TAPP)導入後の手技の定型化とその手術成績について,S-2 当院における腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術(TEP 法)の導入とその変遷,S-3 腹腔鏡下腹壁癒痕ヘルニア修復術の検討	第 9 回神奈川ヘルニア研究会	2017/12/16	横浜市

【座長世話人】（特別発言）

業績ID	会議区分	演題区分	区分_座長_世話人	氏名	所属施設	演者名	演題名	講演会_会議名	開催年月日	開催都市
420	01:国際学会	7.パネルディスカッション	コメント	金田 悟郎	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院	倉島庸吉 敷智和, Hisakazu Hoshi, Oliver Muensterer	Surgical Education Around the World.<目的>海外の外科教育のシステムおよび現状を知り日本の外科教育を考える 「Surgical Education in Japan」Introduction, 「Surgical Education in Chicago University」, 「System and situation of Surgical Education in USA」, 「Difference of Surgical Education between Germany and USA」	4th Surgical Education Summit	2017/7/8	札幌市
420	01:国際学会	7.パネルディスカッション	コメント	金田 悟郎	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院	倉島庸吉 敷智和, Hisakazu Hoshi, Oliver Muensterer	Surgical Education Around the World.<目的>海外の外科教育のシステムおよび現状を知り日本の外科教育を考える 「Surgical Education in Japan」Introduction, 「Surgical Education in Chicago University」, 「System and situation of Surgical Education in USA」, 「Difference of Surgical Education between Germany and USA」	4th Surgical Education Summit	2017/7/8	札幌市

【座長世話人】（司会・世話人・その他）

業績ID	会議区分	演題区分	区分_座長_世話人	氏名	所属施設	演者名	演題名	講演会_会議名	開催年月日	開催都市
365	04:研究会等	ポスターセッション P-006 ~09	司会	金田 悟郎	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科			第 6 回 腹腔鏡下胆道手術研究会	2017/2/25	仙台市
423	04:研究会等	Evidence3:下部消化管2	司会	金田 悟郎 1,福永正氣 2	1 独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科,2 順天堂大学医学部附属 浦安病院 消化器・一般外科	E3-1.河合雅也,E3-2.三浦 義夫,E3-3.新垣 淳也,E3-4.鄭 充善,E3-5.福岡 宏倫	E3-1.緩和手術における単孔式腹腔鏡下人工肛門造設術の検討,E3-2.S 状結腸捻転症に対する reduced port surgery のメリット,E3-3.閉塞性進行直腸癌に対し単項式腹腔鏡下人工肛門造設術の経験,E3-4.直腸癌に対する単孔式内視鏡手術の成績,E3-5.小切開を必要としない Needlescopic Surgery の手技と疼痛評価~conventional との比較~	6th Reduced Port Surgery Forum 2017 in Oita	2017/8/4	大分市
424	04:研究会等	特別講演	司会	金田 悟郎	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院	和田 英俊	腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術の古今東西~その歴史から,最新の手術,再発させない手術のポイントまで~	第 4 回 栃木ヘルニア研究会	2017/8/26	宇都宮市

業績ID	会議区分	演題区分	区分_座長_世話人	氏名	所属施設	演者名	演題名	講演会_会議名	開催年月日	開催都市
478	02:国内学会	Educational Program SAGES Fundamental シリーズ	司会	金田 悟郎	独立行政法人 国立行政法人 相模原病院	渡邊 祐介	Fundamental Use of Surgical Energy (FUSE)ハンズオン:明日から実践!電気メスの基礎と安全使用のためのハンズオン	第30回日本内視鏡外科学会総会	2017/12/7	京都市
473	04:研究会等		当番世話人	金澤 秀紀	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科			第6回相模救急外科集談会	2017/9/1	相模原市

【欧文原著】

業績ID	DOIコード	著者	所属施設	筆頭者	タイトル	誌名	発表年月日	巻_号	頁	abstract
328	doi:10.21873/inviv o.11073	Fukuyama T1, Futawatari N2,3, Ichiki Y4, Shida A3, Yamazaki T5, Nishi Y6, Nonoguchi H5, Takahashi Y3,6, Yamazaki H7, Kobayashi N5.	1Division of Biomedical Research, Kitasato University Medical Center, Kitamoto, Japan fukuyam@insti.kitasato-u.ac.jp.2Department of Surgery, Sagamihara National Hospital, Sagamihara, Japan.3Department of Surgery, School of	Fukuyama T	Correlation Between Expression of the Cancer/Testis Antigen KK-LC-1 and Helicobacter pylori Infection in Gastric Cancer.	In Vivo.	2017/05/01	31(3)	403-407	AbstractBACKGROUND /AIM: Our previous study indicated that Kita-kyushu lung cancer antigen-1 (KK-LC-1) is a cancer/testis antigen (CTA) expressed in 82% of gastric cancer cases. Here, we investigated the relationship between KK-LC-1 expression and Helicobacter pylori infection in Japanese

業績 ID	DOIコード	著者	所属施設	筆頭者	タイトル	誌名	発表年月日	巻_号	頁	abstract
			Medicine, Kitasato University, Sagamihara, Japan.4Second Department of Surgery, School of Medicine, University of Occupational and Environmental Health, Kitakyushu, Japan.5Division of Biomedical Research, Kitasato University Medical Center, Kitamoto, Japan.6Department of Surgery, Kitasato University Medical Center, Kitamoto, Japan.7Department of Pathology, Kitasato University Medical Center, Kitamoto, Japan.							patients with gastric cancer.PATIENTS AND METHODS: We examined CTA expression in 25 surgical gastric cancer specimens and anti-H. pylori IgGs in the serum of each patient.RESULTS: KK-LC-1 was expressed in 80% of tumor samples, markedly higher than melanoma antigen gene (MAGE)-A1, MAGE-A3, MAGE-A4, synovial sarcoma, X breakpoint 4 (SSX4) and New York esophageal squamous cell carcinoma-1 (NY-ESO-1). Anti-H. pylori IgG titers from the KK-LC-1-positive patients were significantly higher (67.5 ± 7.6) than those from KK-LC-1-negative patients (15.8 ± 7.5 , $p < 0.01$) although there were no significant differences between patients positive and negative for MAGE-A1, -A3 and -A4, SSX4 and NY-ESO-1.CONCLUSION: As far as we are aware, this is the first report of a correlation between a carcinogen and CTA

業績 ID	DOIコード	著者	所属施設	筆頭者	タイトル	誌名	発表年月日	巻_号	頁	abstract
										expression in clinical samples. KK-LC-1 was frequently expressed in gastric cancer caused by H. pylori infection. The risk diagnosis for gastric cancer might be more accurate if KK-LC-1 expression status were also considered.
358	doi: 10.3748/wjg.v23.i46.8200.	Futawatari N13,Fukuyama T2,Yamamura R2,Shida A3,Takahashi Y4,Nishi Y4,Ichiki Y5,Kobayashi N2,Yamazaki H6,Watanabe M3	1Department of Surgery,Sagamihara National Hospital,2Division of Biomedical Research,Kitasato University Medical Center,3Department of Surgery,School of Medicine,Kitasato University,4Department of Surgery,School of Medicine,Kitasato University Medical Center,5Second Department of Surgery,School of Medicine,University of Occupational and Environmental Health,6Department of Pathology,Kitasato University Medical Center	Futawatari N	Early gastric cancer frequently has high expression of KK-LC-1, a cancer-testis antigen.	World J Gastroenterol.	2017/12/14	23(46)	8200-8206	AIMTo assess cancer-testis antigens (CTAs) expression in gastric cancer patients and examined their associations with clinicopathological factors.METHODS Eighty-three gastric cancer patients were evaluated in this study. Gastric cancer specimens were evaluated for the gene expression of CTAs, Kitakyushu lung cancer antigen-1 (KK-LC-1), melanoma antigen (MAGE)-A1,MAGE-A3 and New York esophageal cancer-1 (NYESO-1), by reverse transcription PCR. clinicopathological background information, such as gender, age, tumorsize, macroscopic type, tumor histology, depth of invasion, lymph node

業績 ID	DOIコード	著者	所属施設	筆頭者	タイトル	誌名	発表年月日	巻_号	頁	abstract
										metastasis, lymphatic invasion, venous invasion, and pathological stage, was obtained. Statistical comparisons between the expression of each CTA and each clinicopathological background were performed using the χ^2 test. RESULT The expression rates of KK-LC-1, MAGE-A1, MAGE-A3, and NY-ESO-1 were 79.5%, 32.5%, 39.8%, and 15.7%, respectively. In early stage gastric cancer specimens, the expression of KK-LC-1 was 79.4%, which is comparable to the 79.6% observed in advanced stage specimens. The expression of KK-LC-1 was not significantly associated with clinicopathological factors, while there were considerable differences in the expression rates of MAGE-A1 and MAGE-A3 with vs without lymphatic invasion (MAGE-A1, 39.3% vs 13.6%, $P = 0.034$; MAGE-A3, 47.5% vs 18.2%, $P = 0.022$) and/or

業績 ID	DOIコード	著者	所属施設	筆頭者	タイトル	誌名	発表年月日	巻_号	頁	abstract
										<p>vascular invasion (MAGE-A1, 41.5% vs 16.7%, P = 0.028; MAGE-A3, 49.1% vs 23.3%, P = 0.035) and, particularly, MAGE-A3, in patients with early vs advanced stage (36.5% vs 49.0%, P = 0.044), respectively. Patients expressing MAGE-A3 and NYESO-1 were older than those not expressing MAGE-A3 and NY-ESO-1 (MAGE-A3, 73.7 ± 7.1 vs 67.4 ± 12.3, P = 0.009; NY-ESO-1, 75.5 ± 7.2 vs 68.8 ± 11.2, P = 0.042). CONCLUSION The KK-LC-1 expression rate was high even in patients with stage I cancer, suggesting that KK-LC-1 is a useful biomarker for early diagnosis of gastric cancer.</p>

【和文原著】

業績ID	著者	所属施設	筆頭者	タイトル	誌名	発表年月日	巻_号	頁	abstract
181	近藤 泰人 1, 二渡信江 1, 石井 健一郎 1, 井上 準人 1, 堀田 綾子 2, 齋藤生朗 2, 金田 悟郎 1	1 独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科, 2 独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 病理診断科	近藤 泰人	腹腔鏡下手術を行った柿の種子が原因と考える小腸憩室穿孔の1例	日本臨床外科学会雑誌	2017/01/25	78(1)	52-56	症例は 74 歳, 男性. 上腹部痛を主訴に当院を受診. 腹腔造影 CT 検査では下腹部正中に周囲に造影効果を伴った液体貯留と少量の遊離ガスを認めた. 小腸内に 16mm 大の鋭利な高吸収域を認め, 魚骨などの異物が考えられた. 異物による小腸穿孔の診断で腹腔鏡下での緊急手術の方針とした. 腹腔橋所見では大網が穿孔部位に覆い被さるように存在し, 周囲に膿苔の付着を認めた. 小腸を腹腔外に挙上すると, 穿孔部位は Treitz 靱帯より 20cm 肛門側の小腸であった. 穿孔部位の口側 15cm, 肛門側 10cm に渡り多数の憩室を認めたため, 憩室を全切除するように小腸部分切除および腹腔内洗浄ドレナージを行った. 小腸内の異物は柿の種子だった. 病理組織所見では仮性憩室穿孔の診断だった. 今回われわれは, 柿の種子が原因と考える小腸憩室穿孔に対して, 腹腔鏡下手術を行った 1 例を経験したので文献的考察を加え報告した.

【研究助成】

業績 ID	分野名	事業分類	代表分担	研究者名	研究代表者	研究事業名	研究課題名	研究開始年度	終了年度
28	06:外科・消化器外科・乳腺外科	05:その他財団	01:代表	金澤 秀紀	金澤 秀紀	大鵬薬品工業(株)	StageⅢb 大腸癌治癒切除例に対する術後補助化学療法としての UFT/Leucovorin 療法と TS-1/Oxaliplatin 療法のランダム化比較第Ⅲ相試験	2012	2020
55	06:外科・消化器外科・乳腺外科	05:その他財団	01:代表	金澤 秀紀	金澤 秀紀	(財)がん集学的治療研究財団	Stage3 結腸癌治癒切除例に対する術後補助化学療法としての mFOLFOX6 療法または XELOX 療法における5FU 系抗がん剤およびオキサリプラチンの至適投与期間に関するランダム化第Ⅲ相比較臨床試験 ACHIEVE Trial(JFMC47-1202-C3)	2013	2021
86	06:外科・消化器外科・乳腺外科	05:その他財団	01:代表	金澤 秀紀	金澤 秀紀	(財)がん集学的治療研究財団	再発危険因子を有する StageII 大腸癌に対する UFT/LV 療法の臨床的有用性に関する研究(JFMC46-1201)	2014	2021
250	06:外科・消化器外科・乳腺外科	04:NHO	02:分担	旗手 和彦	山下 晴弘	NHO ネットワーク研究	原発性小腸癌患者の治療と予後に関する多施設共同前向き観察研究(採択番号:H29-NHO(癌消)-01)	2017	2019